

八丈高校 園芸科 通信

2020年6月16日号

学校が再開し、待ちに待った実習もようやく始まりました。3か月振りの授業で農場にも活気が戻りました。園芸科には、1年生5人、2年生2人、3年生6人、合計13人の生徒が在籍しています。(園芸科の教員は8名です)。本校の農場用地は約25000平方メートルあり、広大な圃場で伸び伸びと実習をしています。梅雨前の貴重な晴れの日授業の様子を紹介します。



6月8日(月)

2年生授業「野菜」

ナスを3本仕立てにするために支柱を差し直しました。枝や葉を傷つけないように慎重に作業します。カメムシの食害もなく、順調に育っています。

栽培している品種は長卵型の「とげなし千両2号」です。



真剣に説明を聞いています。



八丈島の強風に備えてやや密に種子を播いていきます。

6月9日(火)

1年生授業「農業と環境」

みんなで協力してトウモロコシの播種をしました。初めて実習着に袖を通し、農場に出ました。

播種した品種は、白と黄のコントラストが美しい「カクテル84EX」。

6月12日(金)

3年生授業「野菜」

トマトの定植の準備、誘引をしました。

さすが3年生！自分たちで考えながら、てきぱきと作業を進めていきます。



こちらの畝では、5月に定植したトマトの収穫が始まります。



ハウス内のマルチを張り、トマトの定植の準備をしているところ。みんなで相談しながら作業をします。